

くすり 600 選を学ぶ

責任者・コーディネーター	分子生物薬学講座 前田 正知 教授		
担当講座・学科(分野)	分子生物薬学講座		
対象学年	1	区分・時間数	講義 18 時間
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

・ 学習方針（講義概要等）

“医薬品選600”を自ら使いこなすことを通して、薬学部生として在学期間に学ぶべき医薬品の全容を初年時のうちに概観し、学びの動機付けを行う。

・ 一般目標（GIO）

薬学を基礎から専門的な知識へと段階的に修得していくことができるよう、薬学部生が6年間の在学期間に学ぶべき医薬品の全容を主体的に概観する。

・ 到達目標（SBO）

1. 医薬品に関する和文文献を精読し、内容を正しくまとめることができる。
2. 主な医薬品の化学構造、作用機構、標的について、自ら学ぶことができる。
3. 総合学習（医療をテーマとするビデオ学習）を通して、薬剤師を含めた医療人の役割、患者や家族の心情、薬物治療に伴う副作用などを理解し、自己の将来像を描くことができる。

・ 講義日程

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/11	水	2	分子生物薬学講座	前田 正知 教授	医薬品に関する和文文献の精読（1）
9/25	水	4	分子生物薬学講座	前田 正知 教授	医薬品に関する和文文献の精読（2）
10/2	水	4	分子生物薬学講座	前田 正知 教授	医薬品に関する和文文献の精読（3）
10/23	水	4	分子生物薬学講座	牛島 弘雅 助教	消化性潰瘍治療薬
10/30	水	4	分子生物薬学講座	牛島 弘雅 助教	糖尿病治療薬

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
11/6	水	4	分子生物薬学講座	牛島 弘雅 助教	血圧降下薬、利尿薬
11/13	水	3	分子生物薬学講座	牛島 弘雅 助教	抗狭心症薬、心不全治療薬
11/20	水	4	分子生物薬学講座	荒木 信 助教	血液用薬
11/27	水	4	分子生物薬学講座	荒木 信 助教	麻酔薬、催眠薬
12/4	水	1	分子生物薬学講座	荒木 信 助教	鎮痛・抗炎症薬
12/11	水	1	分子生物薬学講座	荒木 信 助教	抗菌薬、抗腫瘍薬
12/20	金	2	分子生物薬学講座	前田 正知 教授	薬学総合学習
12/20	金	3	分子生物薬学講座	前田 正知 教授	薬学総合学習

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	薬学生・薬剤師のための知っておきたい医薬品選600	日本薬学会 編	じほう (定価 3,360 円)	2009

・成績評価方法

毎回のレポート（40点） 定期試験（60点）

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ・DVD プレーヤーセット（エルモ、東芝、他）	1	講義資料の提示
講義	ノート型 PC（MacBook）	1	資料作成、講義プレゼン用